

第 63 回栃木県都市町対抗駅伝競走特別大会 実施要項

- 期 日 2022 年 2 月 6 日（日） ※雨天決行
前半スタート（第 1 区～第 5 区） 9:30
後半スタート（第 6 区～第 10 区） 12:45
開会式 8:45 / 閉会式 15:00
- 会 場 カンセキスタジアムとちぎ・トラック（周回）
- 主 催 （一財）栃木陸上競技協会、参加市町、参加都市町各市町教育委員会、
参加都市町体育協会・スポーツ協会
- 運 営 栃木県都市町対抗駅伝競走大会共同企業体（下野新聞社、とちぎテレビ、栃木放送）
- 後 援 栃木県、栃木県教育委員会、（公財）栃木県スポーツ協会、栃木県高等学校体育連盟、
栃木県中学校体育連盟、NHK 宇都宮放送局、エフエム栃木

- 競技方法
1. コース／カンセキスタジアムとちぎ・トラック（周回）
 2. 総距離／42 km（前半 21 km / 後半 21 km）
 3. 区 間／全 10 区間
 4. 区間距離
- | | | | | | |
|-------------|-----------|--------|-------------|-----------|--------|
| 第 1 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m | 第 6 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m |
| 第 2 区 | 女子（中学生以上） | 3,000m | 第 7 区 | 中学生男子 | 3,000m |
| 第 3 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m | 第 8 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m |
| 第 4 区 | 中学生男子 | 3,000m | 第 9 区 | 中学生女子 | 3,000m |
| 第 5 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m | 第 10 区 | 男子（高校・一般） | 5,000m |
| 前半計 21,000m | | | 後半計 21,000m | | |

- 参加資格
- 競技者は 2021 年度栃木陸上競技協会に登録してある者。
競技者は原則、居住地の都市町からの出場を最優先とする。
1. 中学生は各都市町居住者であること。※中学生は在籍中学校の都市町から出場することができる。
 2. 高校生は各都市町居住者であること。県外から県内の高校に通学している選手は、在籍している高校の所在地の都市町から出場することができる。
 3. 一般・大学生について、県内在住者は居住地から、県内出身の県外居住者は出身都市町から出場する。県外出身の県外居住者は県内勤務地及び県内大学所在地から出場することができる。県外から県内の高校・大学に在籍していた選手は、在籍していた高校・大学の所在地の都市町から出場することができる。
 4. 都市町単独チームのこと。
 5. 各都市町は何チームでも参加できる。
 6. 栃木陸上競技協会以外の登録選手については、以下のいずれかにあてはまること。
ただし、出場については 1 チームにつき 1 名限りとする。（他県登録選手で出場できるのは一般・大学生に限る）
 - ① 栃木県内に現住所があること。
 - ② 栃木県内の学校・企業等に在籍していたことがあること。

- 競技規定
1. 本大会は 2021 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則、並びに大会申し合わせ事項によって行う。
 2. 都市町対抗とする。
 3. 各都市町出場競技者は 10 名、補欠は 5 名以内、監督 1 名、マネージャー 1 名とする。
ただし、申込以外の補欠は認めない。
 4. 競技者 1 人が出場しえる回数は 1 回とする。
 5. 第 2 区は女子（中学生以上）、第 9 区は中学生女子とし、第 4 区と第 7 区は中学生男子とする。

6. 10区間のうち高校生男子2名、中学生男子2名、中学生女子1名、女子（中学生以上）1名のメンバー構成とし、他は高校生男子、一般男子（大学生を含む）のいずれでもよい。
7. 2チーム以上出場しているチームの補欠については共通の補欠とし、チーム間で起用することができる。
8. 参加申し込み（メンバー、オーダー提出）後のオーダー変更提出は、大会前日2月5日、午後1時を期限とする。大会当日のオーダー変更は原則認めない。
9. 招集について
 - ① 招集場所はカンセキスタジアムとちぎ第3ゲートに設ける。
 - ② 招集開始時刻は各区分スタート30分前及び完了時刻は15分前とする。
 - ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を欠場したもものとして処理する。
 - ④ 招集所では、招集時間内にチェックを受け、アスリートビブス、ユニフォーム、シューズ、商標等の点検も受ける。その際に写真判定用の腰ナンバー標識（白）と、周回チェック用腰ナンバー標識（黄）を受け取る。【本大会はトラック周回をチェックするためにトランスポンダー（計測リグ）システムを使用する。計測リグは黄色の腰ナンバー標識裏面に梱包する】
10. 走者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、審判長の指示により競技を中止させる場合がある。競技を中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。ただし、そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。この場合、そのチーム全体の記録、成績は認められないが、各区分の記録は認められる。なお、大会当日、チーム編成ができない場合はオープン参加とする。ただし、各区分の記録は認められる。
11. アスリートビブス（ナンバーカード）について
 - ① 競技者は必ず胸と背部に郡市町名と番号を記入の「アスリートビブス」をつける。
 - ② 写真判定用の腰ナンバー標識（白）はランニングパンツ右側につける。フィニッシュ後は各自で持ち帰る。
 - ③ 周回チェック用腰ナンバー標識（黄）はランニングパンツ左側につける。フィニッシュ後は速やかに係員に返却する。
12. 競技場と競技用シューズについて
 - ① 競技場は全天候舗装である。
 - ② シューズの靴底（ソール）の厚さについては、WA規則第143条TR5に準ずる。シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものであり、靴底の厚さは25mm以内とする。スパイクも可とするがピンの数や長さは（公財）日本陸上競技連盟競技規則基準に準ずる。
13. 走者はいかなる場合といえども大会役員により競技中止を命ぜられた時は、直ちにその指示に従わなければならない。
14. 参加競技者には大会主催者にて保険をかける。
15. 当日の大会開催有無についての広報は、下野新聞社ホームページ「SOON」（午前6時）、栃木放送（午前6時03分頃）にて放送する。

参加料 参加料は1チーム30,000円とする。

表彰

- | | | |
|-----|-------------|--|
| ◇団体 | ・優勝 | 優勝旗 |
| | ・優勝～3位 | 賞状、賞品 |
| | ・4～8位 | 賞状 |
| ◇個人 | ・優勝～3位 | 各人に賞品 |
| | ・区間賞 | 賞状、賞品 |
| | ・最優秀選手賞（1名） | 賞状、賞品 |
| | ・優秀選手賞（2名） | 賞状、賞品 |
| | ・優秀監督賞（1名） | 賞状、賞品 |
| | ・功労賞 | 選手＝10回以降5回ごとの出場者 賞状、賞品
監督＝10回ごとの出場者 賞状、賞品 |

第63回栃木県郡市町対抗駅伝競走特別大会 競技日程

◆開会式 8:45

区	距離	種別	競技開始時刻	招集時刻	
				招集開始	招集完了
1区	5000m	高校・一般 男子	9:30	9:00	9:15
2区	3000m	中学生以上 女子	9:55	9:25	9:40
3区	5000m	高校・一般 男子	10:15	9:45	10:00
4区	3000m	中学生 男子	10:40	10:10	10:25
5区	5000m	高校・一般 男子	10:55	10:25	10:40
			終了予定時刻	11:20	

区	距離	地区	競技開始時刻	招集時刻	
				招集開始	招集完了
6区	5000m	高校・一般 男子	12:45	12:15	12:30
7区	3000m	中学生 男子	13:10	12:40	12:55
8区	5000m	高校・一般 男子	13:25	12:55	13:10
9区	3000m	中学生 女子	13:50	13:20	13:35
10区	5000m	高校・一般 男子	14:10	13:40	13:55
			終了予定時刻	14:35	

◆閉会式 15:00

第63回栃木県郡市町駅伝特別大会参加チーム（27チーム）

No.	チーム	出場回数
1	宇都宮市A	62
2	足利市	62
3	栃木市	60
4	佐野市	62
5	鹿沼市A	62
6	日光市	62
7	小山市A	58
8	真岡市A	59
9	大田原市A	59
10	矢板市	53
11	那須塩原市A	17
12	さくら市A	16
13	下野市	15
14	芳賀郡	47

No.	チーム	出場回数
15	塩谷郡	54
16	南那須	52
17	那須町	16
18	上三川町	14
19	壬生町	11
20	宇都宮市B	59
21	鹿沼市B	15
22	小山市B	12
23	真岡市B	38
24	大田原市B	33
25	那須塩原市B	17
26	さくら市B	6
27	那須塩原市C	17